

別表 評価基準

大項目	中項目	評価基準	配点	
1. 基本的要件				
	事業目的理解度・ビジョン	・事業目的を理解した上で、実施内容の項目とスケジュールなどが総合的かつ具体的に記載されているか。	20	20
2. 技術力				
	ターゲット等の分析	・ターゲット層のニーズを十分に把握できているか ・ターゲット層の分析・考察において、独自または専門的な知見が加えられているか。	10	60
	移住未検討層に対する、メディアを活用した広報展開 ※仕様書4－(1)－①	・提案媒体は多くのターゲットへのリーチが見込めるか。 ・佐賀暮らしの良さを具体化し、佐賀暮らしの良さの認知向上につながる説得力のある企画内容となっているか。 ・実施内容やスケジュール等の実現可能性は十分か。（過大な提案や実現可能性の低いものを提案していないか。）	20	
	移住未検討層に対する、公共の場等を活用した企画広報展開 ※仕様書4－(1)－②	・佐賀暮らしの良さを具体化し、佐賀暮らしの良さの認知向上及び疑似体験につながる説得力のある企画内容となっているか。 ・子育て世代の集客が見込める企画内容となっているか。 ・実施内容やスケジュール等の実現可能性は十分か。（過大な提案や実現可能性の低いものを提案していないか。）	25	
	移住検討層に対する、WEB又はSNS広告等を活用した広報展開 ※仕様書4－(2)－①	・提案媒体は多くのターゲットへのリーチが見込めるか。 ・ターゲットへ確実なリーチが図れる内容となっているか。	5	
3. 組織体制				
	実施主体の適格性	・本業務の実施体制から業務の遂行が可能な人員の確保がなされるか。 ・過去3年以内において、同種の業務（広報プロモーション等）を請け負った実績が豊富にあるか。	10	10
4. 予算				
	適正な予算配分	・本業務を実施するにあたり、適正な予算配分がなされているか。	10	10
総計			100	

注意：審査員全員による合計得点が満点の6割に達しない場合は委託業者としては選定しない。